

白老の歴史を歩く

昨年に引き続き「館長とまち歩き講座」を開催したところ、たくさんのご参加をいただいています。肌寒い日でも熱心に耳を傾けてくださり、本当にありがとうございます。



第1回目は5月14日に実施し、本町地区を巡りました。白老コミセンを出発して、白老八幡神社しらおい はちまん じんじやや明治天皇行在所碑、蔵などを訪ね歩き、それぞれの場所にまつわる秘話を武永館長たけながが紹介しました。



第2回目は5月21日に開催し、社台地区を歩きました。旧社台小学校の草刈運太郎碑、稲荷神社などです。稲荷神社では特別に社殿内へ入れていただき、明治時代に地元の漁師たちが奉納した絵馬などを拝見しました。



第3回目は5月28日の実施でした。白老駅前に集合後「屋根のない博物館

通り」を経由し、旧白老小学校の二宮金次郎像やアイ又記念公園などを見学しました。アイ又記念公園で武永館長から「昔はこの辺まで海と浜辺があった」と紹介されると、参加者全員が驚きの声を上げました。特別講師としてお越しいただいた伊東稔さんいとうのりからも「アイ又民族の長の家があった」時の貴重なお話を聞くこともできました。



第4回目は6月11日に開催し、資料館友の会会員の武田信昭さん解説のもと、陣屋資料館や陣屋跡を巡りました。塩釜神社しおがましんじやや愛宕神社あたごじんじやもご案内しましたので、かなりお疲れになったかも知れません。

古くから住み慣れ親しんでいても、「まち歩き」で初めて知る姿もあると思います。まさに「ふるさと再発見」。どうぞお気軽にご参加ください。

皆さんも、白老の魅力に改めて触れてみませんか。

仙台陣屋 かわら版

第135号

(平成29年7月号)

発行: 仙台藩白老元陣屋資料館

〒059-0912 白老町陣屋町 681-4

TEL&FAX 0144-85-2666

写真上から

(第1回目。白老八幡神社の前で集合写真)

(第2回目。社台の稲荷神社)

(第3回目。白老駅から出発の様子)

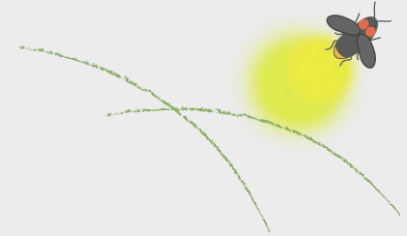
(第4回目。陣屋跡の赤松を背に集合写真)

ホタルを眺めて夏を楽しむ

白老の陣屋跡に棲むホタルを、一緒に観察しませんか？

塩釜神社の麓を流れる小さな河川は、ウトカンベツ川が枝分かれして流れていた名残といわれています。仙台藩士が警備していた頃の姿を留めており、現在では天然のヘイケホタルの住处となっています。多くのホタルが飛び交う、夏の風物詩を観察することができる人気の企画。今年も是非ご参加ください。

- ◆日程 平成29年8月4日(金) / 5日(土)
- ◆時間帯 19時30分～20時30分
- ◆集合 仙台藩白老元陣屋資料館
- ◆服装 長袖と長ズボンがお勧めです
- ◆注意 集合時間に遅れても、必ず陣屋資料館の窓口へお越しください。職員がお迎えに行きます
- ◆その他 参加料や予約は必要ありません



修学旅行の時期になり、今年も沢山の生徒たちが職業体験の一環として仙台陣屋を訪れています。6月13日(火)～15日(木)の3日間では、小樽市の最上小学校・桜小学校・銭函小学校・朝里小学校から計35名が、幕末蝦夷地の歴史に触れるべく、陣屋資料館を選んでくれました。学校で教わる前の時代の話でも、侍やヨロイへの関心は高く、興味深そうに耳を傾けてくれます。もちろん、ヨロイやカブトを試着する際の興奮は最高潮のようで、一部の恥ずかしがり屋さん以外は積極的に参加。職業体験なので着付けから加わってもらうのですが、そちらも楽しそうに取り組んでいました。「将来希望する職業に学芸員を足そうかな」といった声も聞こえてきて、迎え入れる側としては嬉しい限りです。また機会があったら遊びに来てください。お待ちしております。

北海道の歴史に触れる旅

発行日:平成29年6月21日(水)
発行所:仙台藩白老元陣屋資料館 担当者:平野・結城
<http://www.town.shiraoido.jp/bunka/inay/>
Mail: inaya@town.shiraoido.jp TEL:099-20000

7月17日は
「北海道みんなの日」！！

この日は仙台藩白老元陣屋資料館の入館が無料となります。

